

# 第14回高専技術教育研究発表会 in 木更津 参加報告

技術第2班 一条 洋和

## 1. はじめに

令和5年2月28日(火)から3月1日(水)にかけて木更津高専で行われた、第14回高専技術教育研究発表会 in 木更津に参加した。59名が参加し、44件の発表(うちポスター8件)が行われた。



写真：開会式

## 2. 日程

### <1日目>

- 13:00 開会式  
写真撮影
- 13:40 口頭発表(1),(3)
- 14:50 口頭発表(2),(4)【座長】
- 16:00 ポスター発表
- 16:40 施設見学

### <2日目>

- 9:00 口頭発表(5),(7)
- 10:25 口頭発表(6),(8)【発表】
- 11:50 閉会式

## 3. 各日程の詳細

### ● 口頭発表

2つの会場に分かれ、発表10分、質疑4分で行われた。1つのセッションあたり4名または5名が発表を行った。機械工作実習、工場運営、電気電

子実習、情報システム管理、といった分野の発表を聴くことができた。全体を通して質疑が活発で、積極的かつ建設的な議論がなされていた。

口頭発表(8)セッションでは、「導電ペンを用いた電気回路製作実習の教材改善」というテーマで発表を行った。本校1年生の創造基礎実習において、導電ペン(インクに導電性物質が含まれており、描いた部分が電気を通すペン)を活用した事例を紹介し、問題点の解決のために取り組んだことを報告した。聴講者から、実験以外での活用について質問を受けたため、本校のイベントである「親子で楽しむ科学フェスタ」で活用した事例を説明した。

### ● ポスター発表

2つの会場に分かれて30分で実施された。科学体験イベントに関する発表について詳細をお聞きした。多くの人に興味を持ってもらうために工夫がされていることが印象的であった。

### ● 施設見学

情報系学科が所有するパソコン室等の施設を見学した。授業時の学生への画面配信のために大量の配線を職員が実施したことを伺った。学習環境の改善のため努力が払われていることを感じた。

## 4. おわりに

4年ぶりの対面形式での開催となった今回の発表会に参加し、オンラインでは難しい職員同士の情報交換が十分にできたのではないかと感じた。活発な質疑にも刺激を受けた。これからも問題意識を高く保ち、技術教育研究の支援の向上に努めていきたい。